

令和6年（2024年）8月26日

保護者の皆様へ

札幌市教育委員会 学校給食課  
課長 近藤 光雄  
札幌市立川北小学校  
学校長 橋本 隆

学校給食の飲用牛乳に係るプラスチック削減の取組について

日頃から、本校の教育活動に御理解、御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、札幌市では、2008年に世界に誇れる環境都市を目指す「環境首都・札幌」を宣言したほか、持続可能な社会を目指す国際的目標であるSDGsに先導的に取り組み、環境に配慮した各種取組を進めているところです。

また、全国的にも、学校給食で児童生徒に提供する牛乳において、ストロー素材の紙やバイオマス素材への変更や牛乳パックのストローレスパックへの切り替え等を通じて、プラスチック削減の取組が進められているところです。

つきましては、札幌市においても牛乳納入業者の協力を得て、下記のとおり学校給食の飲用牛乳に係るプラスチック削減の取組を進めてまいりますので、御理解、御協力をお願いいたします。

記

1 学校給食の飲用牛乳に係るプラスチック削減の取組について（下表参照）

| 提供業者       | 取組状況                                                                                           | 提供区              |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| よつ葉乳業（株）   | <u>紙ストロー</u> 導入中（令和2年度、2学期から）                                                                  | 中央区<br>手稲区       |
| 雪印メグミルク（株） | <u>バイオマスストロー</u> に順次切り替え予定（令和6年度、2学期から）                                                        | 北区、東区<br>白石区、豊平区 |
| サツラク農業協同組合 | <u>バイオマスストロー</u> に順次切り替え予定（令和6年度、2学期から）                                                        | 南区、西区<br>清田区     |
| 新札幌乳業（株）   | 牛乳パックを <u>ストローレスパック</u> に切り替え（令和6年度、2学期から）<br>※北海道では初の導入となる。ストローの穴は残るため、これまでどおりストローを使用することも可能。 | 厚別区              |

※提供業者は年度ごとに決定されるため、提供業者と提供区は令和6年度のものとなります。

2 導入時期

業者によって、導入時期が異なるため、令和6年度の2学期からを移行期間とし、令和7年度から全市的な取組として完全移行の予定です。

【問合せ先】  
札幌市教育委員会学校給食課 TEL211-3713